



田助愛 ～たすけあい～

令和8年6月23日 文責:野口

田助っ子の心を見つめる教育週間

先週は教育週間へ多数ご来校いただきありがとうございました。校長講話に始まり、なかよし集会、学校支援会議、絵本読み語り、道徳授業参観・懇談会、AED講習会、地域の人との七夕飾り作りなど、様々な取組がありました。期間中に2回あった校長の話では、「人のもつ悪い心」と「仲良くするために」について話をしました。どちらも子供たちは真剣な態度で耳を傾け、自分の考えを積極的に発表するなど「友達と仲良くしよう」という思いを強めたように思います。学校支援会議では地域の方の思いを知ることができ、学級懇談会では保護者の考えを聞くことができました。読み語り活動や七夕飾り作りでは地域の方々の子供たちの健全育成への願いが伝わってきました。

教育週間を通して、子供たちへ命の大切さを伝えるとともに、あらためて様々な方々の思いを知ることができました。これからも子どもたち一人一人の心の成長を大切にしながら教育活動を進めてまいります。



地域の方との七夕飾り作り



竹や飾りはまち協や地域の方々が準備してくださいました



みんなで記念撮影



真剣に話を聞く子供たち



○×ゲームが盛り上がりました



読み語りいつもありがとうございます

授業参観日変更のお知らせ

年間計画で11月25日(水)に予定されていた授業参観は、職員研修の都合により、12月2日(水)に変更いたします。ご理解のほどよろしく願いいたします。

授業参観日【変更前】11月25日(水) ⇒ 【変更後】12月2日(水)

7月の行事予定

- 1日(水)～3日(金) 中学生職場体験
- 2日(木) 委員会活動(4～6年6校時)
- 3日(金) PTA評議員会(19:00～)
- 3日(金)～9日(木) 特別日課(14:35下校)

9日(木) 学校保健委員会(13:00～)

10日(金) スクールカウンセラー来校

16日(木) 全校5校時(14:35下校)

17日(金) 終業式(11:35～集団下校)

21日(火)～31日(金) プール開放(土日除)

笑顔でつながる、私の大切な世界

6月21日の日曜日に「平戸市少年の主張大会」が行われました。本校からは6年の〇〇さんが出場しました。「人とのつながり」をテーマに、周りの人に支えられている感謝の思いを発表しました。毎日くり返し練習した努力の成果が表れ、本番では気持ちのこもった堂々とした発表で、聞く人の心を捉えました。〇〇さんにとってよい成功体験となったことでしょう。

以下に発表原稿を載せておりますのでご一読ください。



皆さんは、「つながり」という言葉を聞いて何を思い浮かべますか。私は、この主張の内容を考えるにあたって、自分の周りにあるたくさんの方の「つながり」について考えてみました。すると、私の毎日は、家族や学校の先生、地域の方々、そして大切な友達との温かいつながりに支えられていることに改めて気づきました。

まず、私にとって最も身近で大切な存在は、家族です。生まれてから現在まで、いつも私を支えてくれます。困ったことや悩んでいることを相談すると、必ず相談に乗ってくれます。4年生の頃、給食がのどを通らず、食べられない時期がありました。お母さんが話を聞いてくれて、学校の先生と連絡をとってくれました。先生も協力してくれて少しずつ自分のペースで給食を食べれるようになりました。お父さんもそのことを温かく見守ってくれていたのが心強かったです。私にとって家族の存在は大きな心のよりどころになっています。

次に、学校の先生方です。私は、今まで6人の先生方にお世話になりました。先生方は、いつも私たち一人一人のことをよく見ていてくれて、正しいことを教えてくれる身近な大人だったと思います。学校生活で困ったことがあると、すぐに気づいて「どうしたの？」と優しく声をかけてくれます。勉強で分からないところがあっても、私たちが理解できるまで、丁寧に分かりやすく教えてくれます。また、昼休みになると、先生も一緒に校庭に出て遊んでくれることがあります。先生と一緒に全力で走り回ったり笑ったりする時間は、私にとって最高に楽しいひとときです。先生は、私たちが安心して学校生活を送れるように見守ってくれる、道しるべのような存在です。

また、学校の外に目を向けると、そこには「地域の方々とのつながり」があります。私たちの住む地域には、いつも温かく見守ってくれる方々がたくさんいます。昨年、田助小学校は150周年を迎え、記念行事をしました。その行事では、地域の方々と一緒に人文字を作りました。人文字には多くの方々に参加してくださり、きれいな人文字ができました。また、私たちが「楽しめるように」「思い出に残るものになるように」と事前に計画や準備、当日の進行などをしてくださった皆様のおかげで素晴らしい行事になりました。地域の方々の「田助愛」の力を肌で感じ、私たちは、素晴らしい地域の中で暮らしているのだと感じました。

そして何より、私の学校生活を一番彩ってくれるのは「友達とのつながり」です。私には、一生忘れたくない大切な友達が5人います。一年生の時は、まだ学校に慣れてなくて不安なこともありましたが、すぐに仲良くなり、毎日がキラキラ輝き始めました。四年生になると、仲間が増えて、休み時間の教室はいつも笑い声でいっぱいでした。友達とは、楽しい時だけでなく、時にはけんかをしてしまうこともあります。でも、一緒に笑い、一緒に悩み、一緒に成長してきたこの5人との絆は、何ものにも代えがたい宝物です。今は、卒業までの残り少ない時間をこの最高の仲間たちと一緒に、一分一秒を大切に過ごしていきたいと思っています。6年生になった今、私は「この友達に出会えて本当によかった」と心から感じています。

これまで振り返ってきたように、私の周りにはたくさんの方々のつながりがあります。家族、先生、地域の方々、そして友達。こうした一つ一つのつながりが、まるでパズルのピースのように組み合わさって、私の今の幸せな毎日を作ってくれています。つながりを持つということは、自分一人ではできないことを誰かと一緒に成しとげたり、悲しい時に支え合ったりすることだと思います。相手を思いやる気持ちがあれば、つながりはどんどん強く、そして広がっていきはります。

私は、これからもこの大切なつながりをずっと守っていきたくです。そして、私自身も誰かにとっての「大切なつながりの一人」になれるよう、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、笑顔で毎日を過ごしていこうと思います。

世界中の人たちが、温かいつながりの中で笑顔になれる。そんな未来を目指して、まずは私の目の前にいる大切な人たちとの絆を、これからもずっと、ずっと、深めていきたいです。